

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	有限会社小山溶接工業	市内の 主たる住所	相模原市中央区淵野辺1-21-7
主たる事業 の内容	溶接板金・精密板金加工及び製缶加工		

2 計画期間

令和 4 年度 ～ 令和 6 年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	16 t-CO ₂	計画最終年度 排出量	19 t-CO ₂
計画最終年度 排出削減量	-3 t-CO ₂	計画最終年度 排出削減率	-18.8 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

計画期間における温室効果ガスの排出状況に関して、結果的には基準年度よりも増加となったが、計画通りの取り組みを実施して一定の効果を得られた。取り組み内容としては、令和4年度の市補助金を活用して本社工場の変圧器2機の更新に加え、空調機の設定温度変更、デマンドコントロール等の運用改善を実施した。

これらの取り組みを行ったにもかかわらず排出量が増加したのは、基準年度の数値はコロナ禍のもので工場の稼働(売上高)が大幅に減少していた時期であることが大きく起因している。売上高ベースで比較すると基準年度から、令和4年度は3割程度、令和5年度は4割程度、令和6年度は5割程度増加しており、その分稼働時間が増えている。

売上高の増大に伴い、排出量は増加してしまったものの、明確な要因によるものである。排出削減に向けた取り組みは継続して行っており、一定の効果は表れている。本事業の終了以降もさらなる徹底した取り組みを行い、温室効果ガス排出削減に向けて取り組んでいきたい。

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和4年度	本社工場の変圧器2機を最新型に更新	実施済
令和4年度～ 令和6年度	空調機の設定温度の変更	実施済
令和5年度～ 令和6年度	コンプレッサーの空気漏れの改善	実施済
令和6年度	コンプレッサーの更新	実施なし

6 計画内容の進捗状況に関する説明

令和4年度は設備更新で本社工場の変圧器2機を最新型への更新、運用改善で空調機の設定温度の変更の取り組みを行い、温室効果ガスの排出削減を図った。既設のコンプレッサーの空気漏れや機器の更新を計画していたが、本業での生産活動が忙しくなり、設備更新などの見直し等に手が回らなくなり、計画は実施出来ていない。

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

デマンドコントロールを2018年5月より運用を開始し、工場内での電気使用量の見える化を実施してきた。客先との設計改善・製造工程の見直し等により、使用部材の軽量化や工程の簡素化等を図り、温室効果ガスの排出量の削減に努めてきた。また「COOL CHOICE」の賛同登録を完了し、全社でこの取組みを共有しながら、個々のライフスタイルの中でも省エネを意識しようと啓発を行っている。